

上北地域県民局地域農林水産部 十和田家畜保健衛生所

0176-23-6235 (FAX 0176-23-3044)

上十三地区家畜衛生推進協議会

0176-25-2362 (FAX 0176-24-3888)

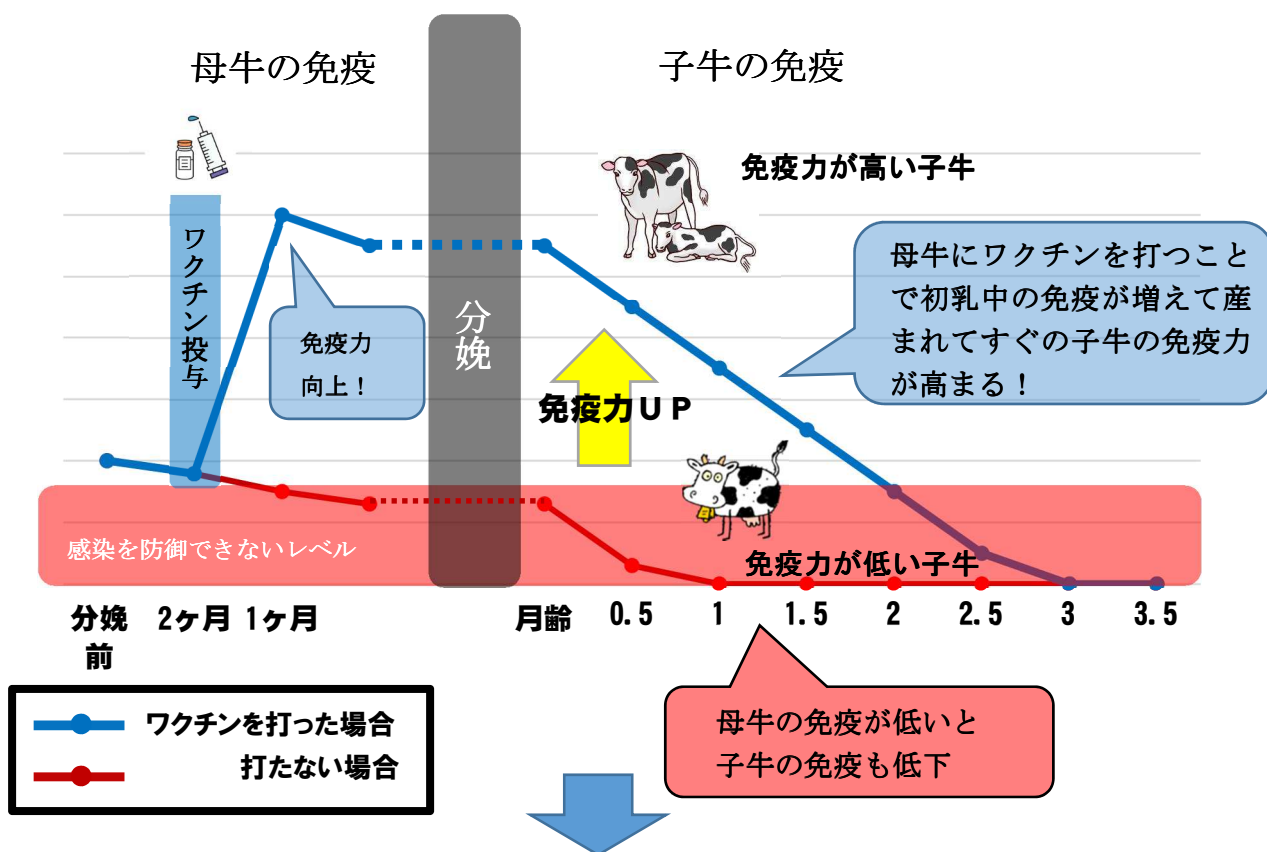
(一社)青森県畜産協会

017-722-4331 (FAX 017-731-1196)

母牛のワクチン接種で積極的に病気の予防をしよう

子牛は母牛の初乳から免疫を受け取っています。母牛にワクチンを接種することで子牛と母牛の両方の免疫を高めることができます。子牛は生後一ヶ月から抗体生産能が向上し始めますが、それまでの間、母牛からもらう免疫が低いと、呼吸器病、下痢症といった病気にかかってしまいます。そのため、分娩前の母牛には、ワクチン接種を行い、子牛の病気を予防しましょう。

母牛へのワクチン接種と子牛の免疫

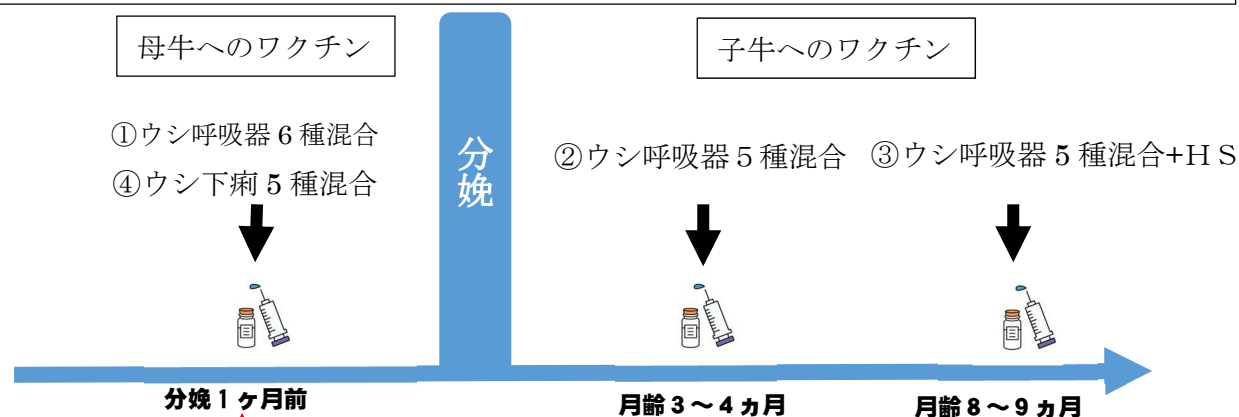


- 母牛にワクチンを接種することで、子牛に安定して免疫を与えることができる!
- 抗体産生能力がない、産まれてすぐの子牛を守ることができる!
- 免疫が少ない母牛も同時に守ることができる!

裏面にワクチンプログラム→

ワクチン接種プログラム

哺乳・育成期に発生が多い、呼吸器病、下痢症についてはワクチン接種が有効です。下記のプログラムを参考にして下さい



* BVD・MDの生ワクチンが混合されているものは妊娠牛に接種すると胎子がBVD・MDに感染する場合がありますので、絶対に妊娠牛に接種しないでください

ワクチンの種類	対象の病気	備考
①	牛伝染性鼻気管炎、牛アデノウイルス感染症 牛パラインフルエンザ、牛RSウイルス感染症 牛ウイルス性下痢症・粘膜病 I 型 II 型 (BVD-MD)	生ワクチン+不活化ワクチン (BVD-MD) → <u>妊娠牛に接種可能</u> (例 キヤトルウィン 6 など)
②	牛伝染性鼻気管炎、牛アデノウイルス感染症、 牛パラインフルエンザ、牛RSウイルス感染症、 BVD-MD	生ワクチン (例 牛 5 種混合生ワクチンなど)
③	牛伝染性鼻気管炎、牛アデノウイルス感染症、 牛パラインフルエンザ、牛RSウイルス感染症、 BVD-MD、牛ヒストフィルス・ソムニ感染症 (HS)	生ワクチン+不活化ワクチン (牛ヒストフィルス・ソムニ感染症) (例 キヤトルウィン 5HS など)
④	牛ロタウイルス感染症 3 価 牛コロナウイルス感染症 牛大腸菌性下痢症	不活化ワクチン (例 牛下痢 5 種混合不活化ワクチンなど)

特に子牛ではストレスのかかる時期（去勢、離乳、群の編成等）へのワクチン投与は十分効果が得られない場合があります。家畜保健衛生所もしくはかかりつけの獣医師に相談して下さい！

十和田家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235(平日) 携帯 090-6453-7023(休日・夜間)

ホームページアドレス: <http://www.applenet.jp/~towada-kaho/>